

世界遺産条約採択 40 周年記念シンポジウム

-日本の世界自然遺産の未来（仮）-

1. 概要

世界遺産条約 40 周年を機に、我が国の世界自然遺産地域における登録後の成果と課題、順応的保全管理の取組、持続可能な利用の取組、地域社会の果たす役割について、世界遺産条約 40 周年記念行事諮問委員の岩槻先生からご講演を、国内の 4 遺産地域の科学委員及び関係自治体等から事例発表をいただく。また、パネルディスカッションでは、文化遺産関係者も交え、世界自然遺産地域で今後必要とされる取組を地域社会との関係を中心に議論し、11 月に開催される世界遺産条約採択 40 周年記念最終会合でとりまとめる「京都宣言」へ自然遺産から盛り込むべき内容を取りまとめる。

テーマ 「世界遺産と持続可能な開発：ローカル・コミュニティの役割」

2. 開催日程 平成 24 年 10 月 2 日（火）

3. 主催 環境省、林野庁

4. 会場 南日本新聞社 みなみホール
鹿児島県鹿児島市与次郎 1 丁目 9-33 TEL 099-813-5001

5. プログラム

○ 基調講演

・兵庫県立人と自然の博物館館長 岩槻邦男氏

○ 事例発表等

・各自然遺産 4 地域から各 1 名（科学委員会、地域連絡会議等：検討中）
・国際自然保護連合日本委員会会長 吉田正人氏

○ パネルディスカッション

・基調講演及び事例発表者 等
・東京大学副学長 西村幸夫氏

※構成は岩槻先生等専門家、関係機関等との調整を踏まえ更に整理。